

URL <http://www.jsme.or.jp/mnm/sympo2010/>

開催日 2010年10月13日(水)～15日(金)

会場 くにびきメッセ(島根県立産業交流会館)(島根県松江市学園南一丁目2番1号)

URL <http://www.kunibikimesse.jp/>

講演申し込み締切日 2010年06月30日(水)

原稿提出締切日 2010年08月20日(金)

講演申込方法 上記HPをご覧ください

マイクロ・ナノ工学専門会議は、マイクロメートル、ナノメートルの領域における工学・理学に機械工学がさらなる主体的貢献を行うことを目的とし、12部門が参加する分野横断的研究活動組織として2006年12月に設置されました。昨年、「マイクロ・ナノ工学シンポジウム」を主催し、初回にも関わらず幅広い分野からの50件の発表と、100名近い方の参加を得ました。電気学会との合同ポスターセッションでは、200件近いポスター発表を通じて交流を行いました。第2回目となる本シンポジウムは、さらに規模を拡大して、電気学会主催の第27回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム、応用物理学会集積化MEMS技術研究会主催の「集積化MEMSシンポジウム」と併催で開催致します。電気系、応用物理系の研究者・技術者とも研究交流ができる場でもありますので、皆様の積極的な論文投稿、参加をお待ちしております。また、昨年同様、発表論文のなかから厳選したものをノート論文として再投稿頂き、機械学会論文集特集号として発行する予定です。

1) 招待講演

小寺 秀俊 (京都大学)

「マイクロ・ナノ工学を取り巻く現状」

岡崎 健 (東京工業大学)

「マイクロ・ナノ工学は低炭素社会にどう貢献できるか」

2) キーノートセッション

3) 一般セッション

4) オーガナイズドセッション

- ①単結晶・多結晶シリコンの疲労寿命評価とメカニズムの解明
- ②ナノ材料と熱工学
- ③MEMS デバイスを用いた熱・流体計測
- ④ナノ・マイクロ異相界面センシングと制御
- ⑤マイクロ・ナノ技術によるロボティクス・メカトロニクスの新展開
- ⑥情報・精密機器におけるマイクロ・ナノテクノロジー
- ⑦マイクロ・ナノ工学における非線形力学
- ⑧マイクロ・ナノトライボロジー
- ⑨マイクロ・ナノスケールバイオ計測と医用応用
- ⑩マイクロエネルギー
- ⑪電気等価回路から考えるMEMS設計手法

問合せ先

実行委員会幹事 鈴木 雄二 (東京大学)

E-mail: mnm@mesl.t.u-tokyo.ac.jp

日本機械学会(担当職員 熊谷 理香)

E-mail: kumagai@jsme.or.jp